

HSK

わだち

全国筋無力症友の会北海道支部ニュース

わだちNo. 134号

昭和48年1月13日第3種郵便可

HSK通巻番号395号

発行 平成17年2月10日

編集 全国筋無力症友の会北海道支部

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会

定価 100円



も く じ

- はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- バザーの案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～3
- 「新年会」雑感 猪口英武・・・・・・・・・・・・・・ 4～6
- 結婚報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 新聞からの掲載・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～10
- 事務局たより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11～13
- リサイクルショップ アラジンより・・・・・・・・・・ 14
- コンサートのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・ 15～16
- つぶやき



はじめに

鎌田 毅

皆様お変わりございませんか。札幌は記録的な大雪の年となりました。連日の大雪に老体をきしませながらも、わずかにさす日差しに春の遠からぬことを感じ、もう少しの辛抱だとママさんダンブを押ししています。

1月15日に本部の常任委員会があり、東京目白の新しい事務所へ初めて行ってきました。小さいながらも我らが牙城とながめてきました。この事務所については、後日お届けする「全国ニュース」の「本部事務局だより」に詳しく掲載されると思います。

今回の転居の最大の理由は、経費の削減です。友の会の理想は高くても、現実には経済状態に大きく左右されます。患者の会がお金をたくさん持っているわけもなく、政治家に献金できるわけでもありません。そんな会が、いかに活動を充実し、発展させていくかが、今年も最大の課題でしょう。

現在、事務局専従の人はただ一人、神作（かんさく）さんです。ご自身もMGの患者で病状も安定していませんし、育児中でもあります。仕事は全国から山のようにやってきます。事務所だけでは処理できず、ご自宅にも仕事を持ち帰り孤軍奮闘中です。

できるならば、二人体制であれば、心身の疲労もだいぶ軽減されるのではないかと思います。が、財政的にも人材的にも難しいようです。今はただ、神作さんが過労によりMGなどが悪化しないことを祈るばかりです。

毎年、友の会への相談や問い合わせなどが本部や支部にけっこうあります。友の会の存在はこれらの方々に少なからずお役に立っていると自負してよいと思います。しかし、入会してくださる方は極まれ（新患者の1割以下）です。

病む者、悩める者で助け合い、協力し合うことで、1人では不可能なことも可能となります。

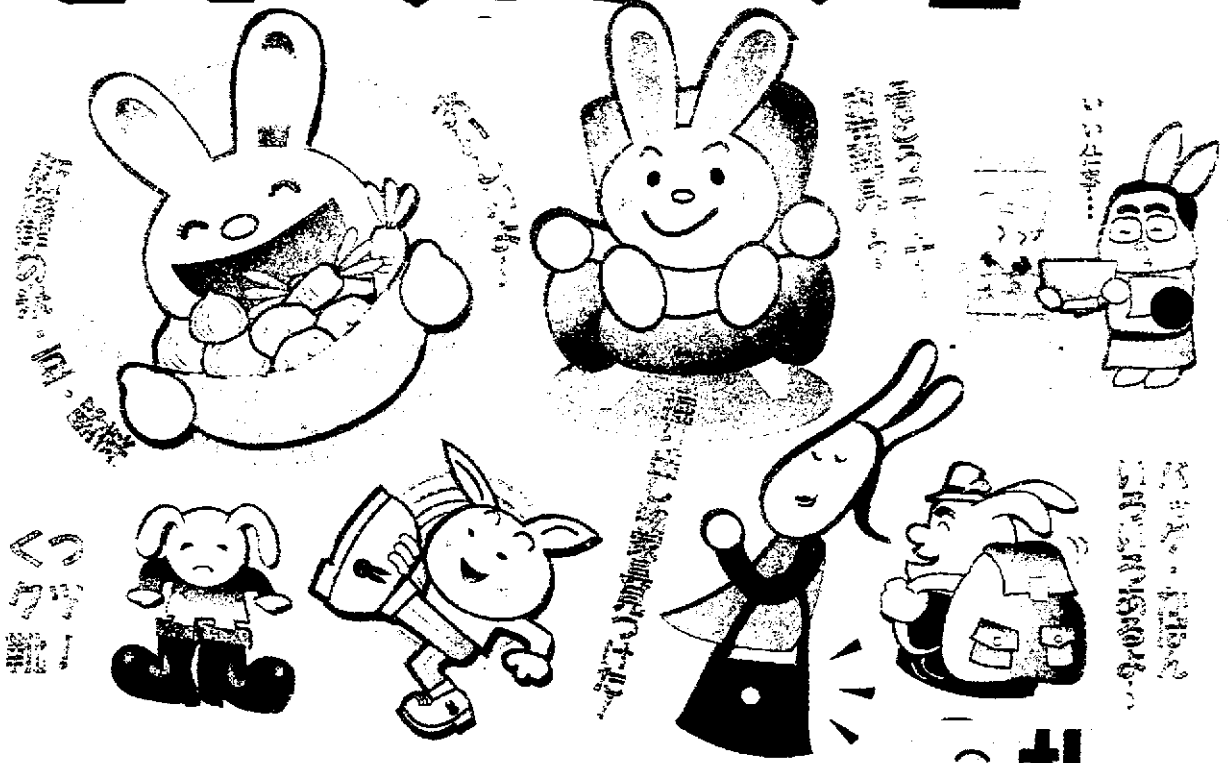
今、国も地方も福祉政策は後退の一途です。お金の力のない患者は、数の力で、福祉政策を発展させなければなりません。

長かった冬も終りに近づき、もうすぐ、チューリップなども芽を出すことでしょう。

私たちの会も新しい芽を力強く出したいものです。

北海道難病連 春のチャリティバザー

大のみの市



お誘いあわせの上ご参加を
みんなで楽しみましょう！

2005年3月

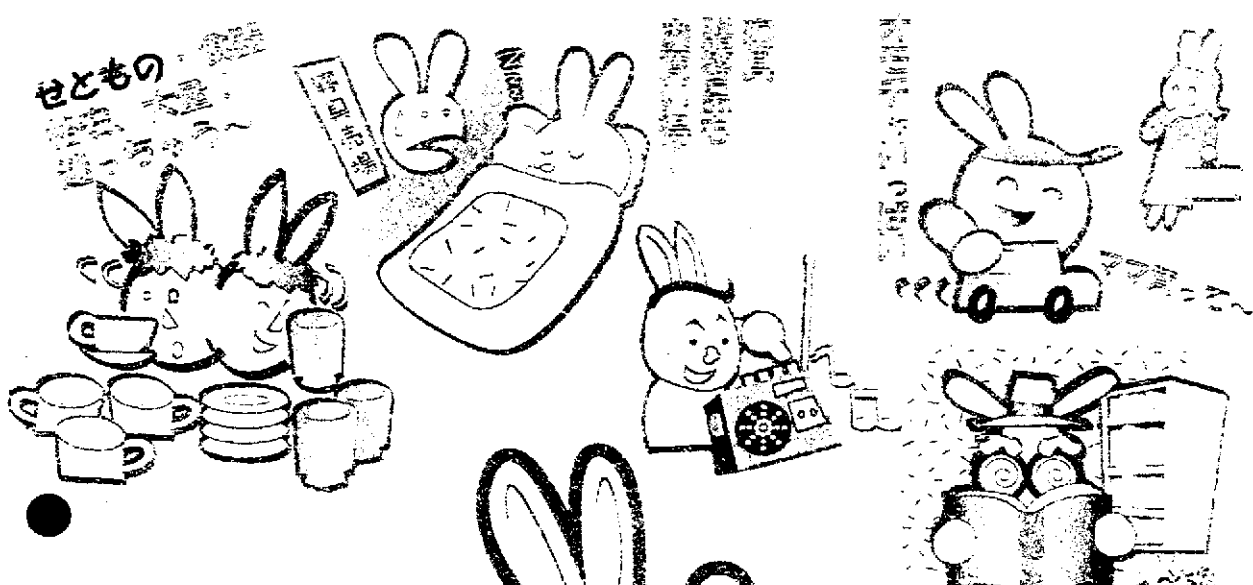
5日(土) と **6日(日)**
13:00~16:00 10:30~14:00

で開催します

(札幌市中央区北1条西1丁目)

札幌市民会館

今年もバザーは



**ご提供
ください!**

ご提供品の受付は...

もう一度
どなたかに
使っていただける
ものを!

環境センター へご持参の機会	市民会館 へご持参の機会	美術 へご持参の機会
2/1(火) ~ 3/2(水)	3/3(木) ~ 3/4(金)	2/14(月) ~ 2/27(日)



販売不適で、せつかくの提供品を廃棄処分すること
も少なくありません。リサイクル法施行に伴い、中古の電化製品などは動作の
確認をさせていただいたり、お断りする場合もあります。

ご理解のうえ、ご協力をお願いします。



「新年会」雑感

猪口英武(恵庭市)

- 1月18日、そば処「喜香庵」(札幌市中央区南3西17すずかけビル2F)全館借り切りで、夕刻から北海道支部の新年会が開かれました。

ビル2階というので近代的な会場を想像して行きましたが、会場への階段は脚が弱くなった家内の帰り際が心配になるような、時代に取り残された姿をしておりました。

- 会場に入るといつもの顔がにこやかに迎えてくれました。やはり伊藤さんが一番先に目に入りました。というよりは伊藤さんの姿を求めていたのかも知れませんが“ああやっぱり会場はここに間違いなかった”と。
- 出席できるかどうかかと気にやんでいた竹村さん・高橋さんの顔がありました。伊藤さんのお母さんにこの前お会いした時よりも、元気そうに背を伸ばして座っておられました。そのお隣にはお母さんの話し相手に程よい年頃のご婦人が(後でお母さんの妹さんとお聞きしました)
- 奥に進む途中の窓際に見慣れぬ方が“白老から見えられた清野さんご夫妻ですよ”と後ろからご紹介の声があり、ようこそ遠路を厭わずご出席を。と感謝の気持ちが胸を走ります。奥の畳の間(小あがり)にドッカと腰を据えて居られるのはきっと中村さんのご主人にちがいない。(今までもご主人不在のままご紹介をいただいておりますので、その風貌から咄嗟にそう判断させられました)。その向かいの席には真由美ちゃんが伏し日勝ちの笑みを浮かべながらご挨拶をくださいました。その隣に始めて見る美男が“はて誰だろう?”と考える余裕も与えず後ろから真由美ちゃんの旦那様よ!と紹介をいただきました。
- 紹介をいただかなかった方がお一人。会場に入ると一番入り口に

近いところに居たご婦人、私は着物の着こなし、身のこなし、話しぶりからテッキリこの家の女主人か、それとも本日の接待役の方と思ひ込んでおりましたが、あとで今日のイベントである東北民話「昔語り」の講師 松信雅子さん（札幌在住）とわかり、意外感や己の老化を痛感させられるやら複雑な思いでした。

- あとはいつもの役員会で顔を見せる馴染みの中道・中村・鎌田夫妻・東谷・本田の面々。いつも北海道支部を磐石なものに支えておられる重鎮です。本当にご苦労さんです。そしてありがとう！
- 懇親・宴会が始まる前に東北民話「昔語り」が開演されました。ねことねずみ(十二支の話) サンショウとホオズキ・・・他と進められました。が現在聴く東北弁と異なり一世紀前の純然たる東北弁を殊更に多く使ったような物語ですので解らない所の方が多かったようです。でも全体を通しその語り口から受ける暖かな味。母のふところに抱かれ聴かされているような雰囲気には不思議な魅力がありました。最後は必ず「・・・」であったとき。で締めて心の底に落ちつかせるのも面白い。



- いよいよと言うか、やっと宴会に漕ぎつけた感じで、そばと酒肴が運ばれる段階に入りました。料理の中身を伝える才能を持ち合わせがないので省略しますがさすが伊藤さんが、みんなに食べさせてみたいと思っていた料理で他のどこに行っても経験することのできないそば料理が次から次へと出され、お酒も四季桜（宇都宮の銘酒）、七宝（鳥取の秘宝粕とり焼酎）等々と舌と喉を楽しませてくれました。
- この中で私は数十年前のなつかしいものに出会いました。「鴨がき」と名前は変えているが、その昔、私を飢餓から救ってくれた「そばがき」でした。明治のはじめ北海道開拓がはじめられた頃、不作・凶作が忘れる間をあたえず次から次へとやってきました。その時に飢えを凌ぐ方法の一つに「蕎麦」を稲作と組み合わせて作付けする事でした。どんな土地でも育ち、冷害にも耐える作物として植えられておりました。だから米がほどほどに稔った時はそばは「年とりそばや」「義士討ち入りそば」となり凶作等になった時は「そばがき」を少しずつ分け合って飢えを凌いだ思い出が胸をよぎります。そんな事を思い出すと、平和で豊かなこんなよい時代にこの世に生まれ合わせた幸せを！喜びを！感じずにはおられません。



結婚しました！

昨年クリスマスに娘（真由美）が結婚しました。
筋無力症と分かってから、彼の両親が結婚に反対し、一時は結婚をするのは無理？もう止めたほうがなどと、考えたこともありました。
けれど二人の気持ちは揺るぎなく、私たち親もそんな二人を応援しようと考えました。しかし、彼の両親が出席できない結婚式は本当に良いのだろうかと当日も複雑な気持ちでした。
大勢の友人やお世話になった方々に囲まれ、二人はとても幸せそう、やっと私も、「これで良かったんだ」と思えました。
二人で力を合わせ、これからもいろいろあるであろう困難を乗り越えて欲しいと思っています。娘夫婦をよろしくお願い申し上げます。

中村待子



結婚しました。
今後ともどうぞよろしく
お願い致します。



仲山 惣・真由美(旧姓 中村)

くらしに役立つ 制度紹介



年金支給がない障害者に特別障害給付金が

【問】今年4月からとはどのような制度になりますか。

年金が支給されない障害者に「特別障害給付金」というのが支給されるようですが。

【答】その通りです。厚生年金・障害年金（厚生年金）の2つが

2つの障害年金とは別の制度

【問】「特別障害給付

金」は、この2つの障

害年金とは別の制度なのですね。

【答】そうです。障害年金の場合は、大まかに言うと、障害の程度が年金支給ができる程度かどうかと、国民年金と厚生年金の保険料が納入されているかどうかが問題になり、保険料の納付がされていないと、年金が支給されないとみになっ

ています。

【問】保険料を払う義務のなかった大学生などが障害になった場合は、年金は支給されないしくみになっていませんか？

【答】それで、「無年金障害者にも年金を」の運動が起こり、裁判にもなって、原告が勝訴した判決もできました。それで、国も与党も重い腰を上げ、昨年の秋の国会で、「特定障害者に対する特別障害給付金制度」の支給に関する法律が成立しました。

対象者は全国
に2万4千人が

【問】この給付金を
支給される対象になる
人はどういう人なん
ですか。

【答】対象になる人
は、①平成3（91）年
度以前に国民年金の任
意加入の対象であった
学生、②昭和61（86）
年度の前に国民年金の
任意加入の対象であっ
たサラリーマンなどの
配偶者で、任意加入を
していなかったもの
の、その任意加入期間
内に初診日がある人で
す。そして、これらの
人たちが現在、障害基
礎年金1、2級程度の
障害に該当すると認め
られた人です。対象者

は、全国で2万4千人
ほどがいるといわれて
います。

障害基礎年金
の停止基準検討

【問】支給される金
額や手続きは、どうな
りますか。

【答】障害が1級に
該当する場合は、月額
5万円で、2級の場合
は月額4万円で、所得
が高い場合は支給され
ない場合があります。
また確立していません
が、20歳前の障害によ
る障害基礎年金の支給

停止基準で行うことを
厚生労働省は検討して
います。例えば給付金
を受ける本人に扶養者
がいない場合、年所得
462万1千円以上の
ときは全額停止、年所
得360万4千円以上
のときは半額停止にす
る予定です。

手続きは、市区町村
の窓口で申請し、国が
認定と給付金の支給を
行うことになっていま
す。実施は、今年4月
からで申請が認められ
れば、5月分から支給
されることになりま
す。

申請をしないと
支給されない仕組

【問】申請しないと
支給されないのです
か。

【答】そうです。障
害基礎年金などは、申
請が遅れてもさかのほ
って支給されますが、
この給付金は申請しな
いと支給されないので
みになっています。ま
た、厚生労働省は、給
付金が支給されても、
生活保護を受けている
人は、全額収入とみな
して、保護費を減額す
るとしています。

まわりの人たちに知
らせて、申請するとり
くみが大切ですね。生
活保護で減額されない
よう運動することも必
要です。



4月から無年金障害者救済

給付金申請早めに

特別障害給付金支給法による支給の有無

1991年3月31日以前に国民年金に任意加入しなかった元学生	○
86年3月31日以前に国民年金に任意加入しなかったサラリーマンの妻	○
82年の国籍要件撤廃前に国民年金に加入できなかった在日外国人	×
国民年金への加入が義務付けられた後に未加入や保険料未納の人	×

障害年金のしくみ

障害基礎年金（国民年金）

障害年金は被保険者期間中、または被保険者をやめた後でも、60歳以上65歳未満の日本国内に住んでいる間に初診日のある傷病によって、初診日から起算して1年6か月たらない間でも傷病が治り、その傷病が1級または2級の障害の状態にある場合は、障害基礎年金が支給されます。ただし、初診日前に国民年金の保険料を納めなければならない期間がある場合は、一定の保険料納付要件を満たしていなければなりません。

20歳前に初診日がある場合には、20歳になった時（障害認定日が20歳以降の時）は障害認定日に、1級または2級の障害の状態にあれば、障害基礎年金が支給されます。

障害厚生年金・障害手当金（厚生年金）

障害年金支給の被保険者期間中に初診日のある傷病によって、障害認定日に、1級または2級の障害の状態にある場合は、障害基礎年金と障害厚生年金が支給されます。3級の障害の状態にある場合は、厚生年金保険独自の障害厚生年金（3級）が支給されます。また、厚生年金保険の被保険者期間中に初診日のある傷病が5年以内に治り、3級より軽い障害が残った時は、厚生年金保険独自の障害手当金（一時金）が支給されます。いずれの場合も、初診日前に保険料を納めなければならない期間がある時は、一定の保険料納付要件を満たしていなければなりません。

20歳前に初診日がある場合には、20歳になった時（障害認定日が20歳以後の時）は障害認定日に、1級または2級の障害の状態にあれば、障害基礎年金が支給されます。

国民・厚生年金とも、保険料納付要件は初診日の前々月までの加入期間中、3分の2以上の保険料（免除を含む）を納めていることが条件です。

2006年（平成18年）3月までは、初診日前1年間は保険料滞納がないこと

病気やケガをした時の障害年金

事務局たより

※12月19日(日)難病連札幌地区クリスマスパーティが京王プラザホテル札幌で行われました。14名参加しました。ホテルならではの豪華な雰囲気の中、アトラクションの皿回しなどを楽しみました。

※1月18日(火)、新年・そば会が喜香庵で行われました。

庄内弁による昔語り、温かい懐かしい世界に引き込まれました。おソバ屋さんの雰囲気はとても昔通りにぴったりの場所で、とても楽しく良い時間を過ごせました。おソバのほうも、ソバみそ、鴨がきなど珍しくて美味しいものをたくさんいただき、身も心も大満足でした。17名の出席でした。

※ご協力ありがとうございました。

お正月飾りの売上は64,500円前年度(102,650円)より売上が少し落ちましたが、還元金が14,715円ありました。

※国会請願署名・募金について

2月15日現在	205筆
募金	36,400円

まだ間に合いますので、署名・募金にご協力をお願いします。

※1月15～16日2004年度役員研修会が行われ中道、東谷が出席しました。1日目は医療・福祉を巡る情勢の把握、考え方の整理のために資料を用意して事務局長伊藤あておさんを講師に勉強をしました。

地方分権の推進をしようとする国、三位一体改革による地方格差拡大による社会保障の変質が考えられ社会連帯から自助自立を可能にしようとしています。難病患者・弱者が生活していくのに大変な時代になるのではと思いました。

2日目は「ジョンQ」を鑑賞しました。アメリカの医療制度などの様々な矛盾と闘う民衆の姿を描いたドラマです。日本でも「混合診療」が導入されれば、起こり得ることなのです。

※1月15日東京で常任運営委員会が開かれ鎌田、中村が出席しました。

・全国総会・第5回筋無力症フォーラムが福岡で6月12日開催されます。北海道からもみんなで出掛け、病気の勉強と全国の仲間との交流を深めましょう。

・「難病患者の雇用管理・就労支援に関する実態調査」が行われます。筋無力症友の会としても全国で600人へのアンケートの協力をする事になりました。調査表は友の会事務局より郵送されて来ます。北海道支部では60名の会員を無作為に選んでおります。調査表が送られて来た会員の方は、必ず調査表を返送して下さいます様お願い致します。

※春のチャリティバザー 「大のみの市」 を開催します

3月5日(土) 13:00~16:00

6日(日) 10:30~14:00

札幌市民会館 2階

(札幌市中央区北1条西1丁目)

商品の提供、バザーお手伝いのご協力をお願いします。

※会費納入のお願い

2004年度会費未納の方に振替用紙を同封しております。今年度中にお送り下さいますようお願い致します。会は会費と道からの助成金等で運営されておりますが、会費が一番基礎となる財源です。

年会費 3600円(内訳 全国2100円、支部1500円)

郵便振替口座 02770-6-19712

※ おわび

昨年8月に全道集会分科会で行いました「医療講演」の内容を今号に掲載予定でしたが、南先生ご多忙のため掲載が不可能になりました。お待ちいただいた皆様におわび申し上げます。

※ お知らせ

平成17年度支部総会を下記のように行います

とき 2005年5月21日(土)22日

ところ 富士観光ホテル祥風苑(後志管内蘭越町)

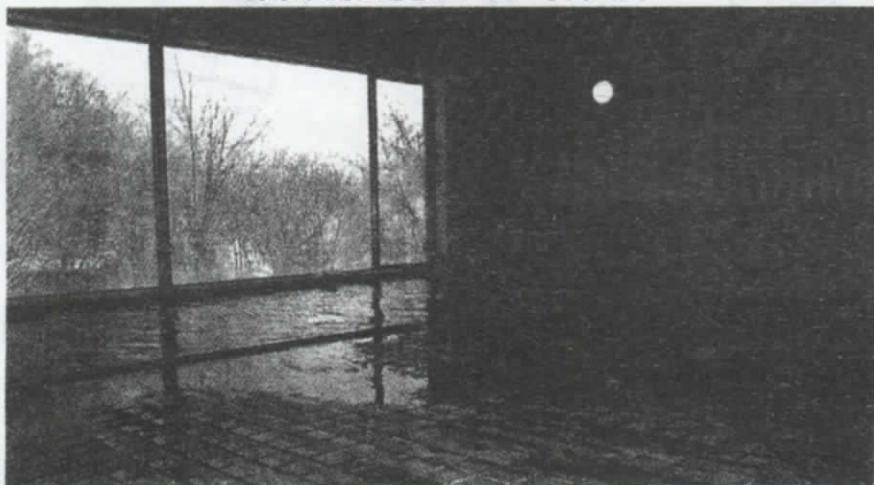
会費 5000円

(宿泊費、夕食代を含みます)

感動の温泉、ほのぼのの気分で、、、

ニセコ連峰の登山やスキー客の拠点と利用されています。自前の泉源を持ち、良質な湯はかつて北海道三霊泉の数えられております。泉質はナトリウム炭酸水素塩泉、58度の高温泉と18度の冷泉を混ぜ40度前後の適温を保っています。湯船にジャバジャバと流れ込む湯は飲用もでき、胃腸病に効果があるそうです。鉄分が多く茶色に濁っています。短時間の入浴でも体がしんから温まり、じわりと汗がにじみます。家庭的な雰囲気温泉で、総会と会員との交流を深めましょう。

源泉が流れ込むシンプルな内風呂



(財)北海道難病連札幌支部
共同作業所「アラジン」のご案内

病氣や障害と
つきあいながら
充実した毎日を
送りたいと思っています。
ぜひ一度
私達のショップに
お立ち寄り下さい。

販売品

衣類・家具・古本・雑貨
お菓子 など



リサイクルショップ「アラジン」

開店は月曜日～金曜日 午前11時～午後5時

お休み 土・日曜日 祝日

札幌市中央区南4条西10丁目スカイコーポラス1階

☎011-530 5171

E-Mail aradin21@f7.dion.ne.jp

HPアドレス <http://www.h3.dion.ne.jp/~arajin>

リサイクルショップ「アラジン」では、皆様からの物品提供をお
願いしております。家具など大型のものは、集荷に伺います。

札幌交響楽団演奏会

北の大地をこころ

うたじ

札幌はこび愛 チャリティーコンサート

2005年4月10日(日)

札幌コンサートホールKitara大ホール

開場14:00 開演15:00

エソウツジ/撮影 相沢 直

演奏会 札幌交響楽団 指揮 鈴木織衛 ソプラノ 清水公子

Program 第1部 アンダーソン 【舞臺会の騎士】
 リチャード・ロジャース 「サウンド・オブ・ミュージック」より「エーデルワイス」
 スメタナ 「売られた花嫁」より「運化師の踊り」
 プッチーニ オペラ「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」ほか

第2部 メンデルスゾーン 交響曲第4番【イタリア】

このコンサートの
 売上金の半分は、北海道共同
 募金会に寄贈し福祉車購入資金に
 活用していただきます。



ご来場される障がい者の方々に
 楽しんでいただける会場づくりを
 進めています。

*2月5・8日のみ札幌ビル1F 札幌トラベルにて販売

上杉

雄

ピアノ
リサイタル

メシアン:前奏曲集より

O. Messiaen : Préludes

鳩

La colombe

軽やかな数字

Le nombre léger

夢の中の漠然とした音

Les sons impalpables du rêve

静かなる不満

Plainte calme

風に映る影

Un reflet dans le vent

リスト:巡礼の年報 第1年 スイスより

F. Liszt : Années de pèlerinage 1^{ère} année, Suisse

オーベルマンの谷

Vallée d'Obermann

ラヴェル:鏡より

M. Ravel : Miroirs

鐘の谷

La vallée des cloches

ムソルグスキー:

展覧会の絵

M. Moussorgski :

Peintures à l'exposition

演出:上杉雄

指揮:上杉雄

ピアノ:上杉雄

協奏:上杉雄

録音:上杉雄

制作:上杉雄

宣伝:上杉雄

企画:上杉雄

監修:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

主催:上杉雄

協賛:上杉雄

協力:上杉雄

後援:上杉雄

05.4.16(土)

19:00開演

札幌コンサートホールKitara
大ホール

全席自由 一般 ¥3,500 学生 ¥2,000 [税込]

※チケットは、必ずしも必要ありません。お申し込みの際は、必ずお申し込みください。(有料・予約制)

※チケットは、必ずしも必要ありません。お申し込みの際は、必ずお申し込みください。(有料・予約制)

マネジメント・お問合せ:オフィス・ワン 011-612-8696 | 受付 10:30~18:00 (土・日・祝日休)

主催:(株)音楽事務所サウンド・ギャラリー 03-3351-4041

<チケット取扱い>

Kitaraチケットセンター 011-820-1234

チケットぴあ 0570-02-3333

ローソンチケット 0570-00-0101

大丸プレイガイド(南15丁目) 011-221-3000

179プレイガイド 011-251-3374

追新プレイガイド 011-511-3871

JR北海道みどりの窓口 011-222-2222

インターネット http://www.kitara.jp



つぶやき

◆通院の路上でやたらと足のふらつきに気づいてしっかりと足を踏みしめようとするが、やはりふらつきが止まらない。目線の彼方に人生のゴールテープが見えて来たような予感じみた感じにおそわれてしまった。帰宅後、数日前から飲み始めた薬に、ふらつきを伴うことがある事を知り、ゴールテープが目从前から消えた事を、ひとり静かに喜んでいる昨今です。(猪口)

◆難病連のチャリティーバザーの時期が来ました。毎年の事ですが、家庭で活用していない日用雑貨の提供を呼びかけています。35年生まれの私は、今年大台に乗ってしまうということもあって、活用していない物を思い切りよく処分し、家中をスッキリできたら機能的な暮らしになり、日常がらくになるのではと。サー夫も動員して片付けをはじめよう！と張り切った迄は良かったけれど、身辺整理なんてそう簡単では有りません。それにしても物は増やさないと一番です。バザーは毎年だから、ポツポツやることにしました。(中道)

◆「札幌は5年ぶりの大雪」と先日の新聞に出ていた。私の実感は「30年ぶり以上の大雪」。西区西野に転居して30年余年になりますが、この冬ほど汗を流した事もなく、今年ほど家の裏に高い雪のピラミッドを築いた年もなかったように思います。老体のエネルギーと持久力は午前中に限界、午後はソファの上でトドのようにゴロリ、そして口を開けていびき。家人はこの老体、あとどれ程、除雪労務者としての限界があるか、しっかりと観察しているかも…。(鎌田つ)

◆体調が少し戻ってきたので、最近また編集作業に顔を出しています。作業の時のおしゃべりや差し入れが実に楽しいのです。皆さんもいらっしゃいませんか。(鎌田り)

◆父が亡くなってもうすぐ1年。父が元気なうちは全然花をつけなかった君子蘭。2鉢が13輪咲いたのです。十分に寒さを感じないと咲かないというのがやっとわかりました。「父さんありがとう。やっと咲かせることが出来たよ」父の助言は「じっと待つ」でした。(中村)

◆今年の冬は気温も低く、雪も多く降りましたね。除雪車が硬い雪を置いていき、うんざりしました。本州では梅、桜が咲き出したようです。北海道も少しずつ春めいてきました。三月五、六日は、春のチャリティーバザーです。皆さん買い物にいらしてください。お待ちしております。(東谷)

◆先日、新聞の記事に「障害者差別防止条例」について出ていました。障害者に対する差別を法律で禁止しようと言う世界的な流れの中で、日本は国レベルの動きが鈍い。国に先駆け、千葉県と宮城県が条例によって差別をなくすシステムを整える動きが出ているとのこと。罰則をどうするか、何が差別に当たるのか、いろいろ難しい事が多そうだ。【条例だけでは差別はなくなりますが、いろいろな方面で認識が高まる】「障害者が当たり前の生活が送れる社会は高齢者や妊婦なども暮らしやすい。なぜ差別禁止が必要なのかをまず議論すべきだ」と記事にあった。条例を作る事によって少しでも障害者が生活しやすい世の中になるのならそれは良い事なのでしょう。でも他の条例でもそうですが、何でも法律や条例を作らなければならない世の中、私は悲しいです。私自身、心に問いかけてみた。「私は差別したことないかしら？」(本田)

~~~~~  
あなたの会費は平成      年度まで納入されています。  
会費納入は同封の振替用紙をご利用ください。  
年会費    3600円  
~~~~~

編集人ノ全国筋無力症友の会北海道支部

〒064-0804 札幌市中央区南4条西10丁目

北海道難病センター内 ☎(011)512-3233

発行人ノ北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子

〒063-0868札幌市西区八軒8条東5丁目4-18 ☎(011)736-1724

昭和48年1月13日第3種郵便認可 H S K 通巻番号395号 定価100円

わだちNo.134号 平成17年2月10日発行 (毎月10日発行)